

財 政 状 況 の 公 表

令和 2 年 10 月 1 日 ～ 令和 3 年 3 月 31 日



令和 **3** 年 **5** 月
宇 城 広 域 連 合

目 次

I 令和3年度当初予算の概要

1	予算編成方針（抜粋）	1
2	予算規模	3
3	一般会計の予算	
	（1）歳入	4
	（2）歳出	6
4	宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の予算	
	（1）歳入	8
	（2）歳出	8

II 令和2年度下半期の補正予算状況

1	一般会計及び宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の補正状況	9
---	-----------------------------	---

III 令和2年度下半期の予算執行状況

1	一般会計の予算執行状況	10
2	宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の予算執行状況	11

IV 広域連合債及び一時借入金の状況

1	広域連合債の状況	12
2	一時借入金の状況	13

V 宇城広域連合財産の状況

1	土地、建物及び重要物品	14
2	基金	18

（注）各項目の計数は、表示単位未満を四捨五入したものであり、その内訳は、
合計と合致しないことがあります。

I 令和3年度当初予算の概要

1 予算編成方針（抜粋）

宇城広域連合の財政状況と見通し

本連合の財政状況を見ると、令和2年度一般会計決算では、歳入が46億2千万円、歳出が43億5千万円となり、歳入歳出差引額は2億7千万円、翌年度へ繰り越すべき財源を控除した実質収支額は1億7千万円であった。

歳入では、「国庫支出金（循環型社会形成推進交付金）」の増額要因となった汚泥再生処理センター更新事業をはじめ、消防本部・北消防署耐震改築整備事業やリサイクルプラザ漏水改修事業に伴い、関係市町等からの「負担金（前年度比＋1億7千万円）」や新たな借金である「広域連合債（前年度比＋4億2千万円）」は大幅に増額となった。

歳出では、任意に減らすことができない「義務的経費（人件費、扶助費及び公債費）」が16億2千万円（前年度比＋4千万円）となり、全体の37.3%を占めている。一方で、広域連合債を財源とする大型事業を進めた結果、「普通建設事業費」が前年度から10億8千万円増加し、性質別経費の中では最も高い構成割合（全体の38.7%）となっている。今後は、エネルギー回収型廃棄物処理施設整備事業や消防本部・北消防署耐震改築整備事業が本格化することから、「普通建設事業費」や「公債費」の大幅な増加が見込まれる。

歳入の約60%を関係市町等からの規約負担金が占めている本連合にとって、急激な予算の変動は市町の財政負担に与える影響が大きいことから、将来に向けてより一層健全な行財政運営を堅持するため、歳出の構造改革に取り組むとともに広域行政のメリットを最大化させていく必要がある。

令和3年度予算編成の基本方針

令和3年度は、普通交付税の一本算定による影響、少子高齢化や生産年齢人口の減少に加え、未だ収束が見えない新型コロナウイルス感染症による地域経済の落ち込みなどにより、関係市町の歳入の中で大きなウエイトを占める普通交付税や市町民税の減収が見込まれる。

一方、歳出面では、急速に進行する高齢化や障がい者への対策など社会保障の充実と、老朽化が進む公共施設の改修・更新費用の増大、さらには新型コロナウイルス感染症により新たな行財政需要が想定されることから、依然として厳しい状況が推察される。

本連合においては、令和元年度を終期とした『宇城ふるさと市町村圏計画』に基づき、着実に宇城管内の広域共同処理業務を行ってきたが、時代背景や熊本地震の影響で国・県及び関係市町の状況も変化していることから、昨年度本計画を改定したところである。各課においては、次期計画（期間＝令和2年度～6年度）に掲げられた分野ごとの方針や諸施策を着実に推進することはもとより、限られた財源を最大限有効に活用するため短期、中長期的な検証を徹底的に行うこととし、「選択と集中」を図ったうえで予算を見積もることとする。

また、本連合が抱える最重要課題には、創意工夫をもって積極的に取り組み、先進自治体等の参考とすべき事例や補助金等の活用を十分検討するとともに、事業効果の維持・向上、並びに行政コストの縮減に努めるものとする。

① 国、県及び関係市町との一体予算

国・県の予算編成の動向が現時点では不透明な状況ではあるが、法令や制度等の情報収集に努め、特に令和３年度の新規事業については、有利な財源を活用して計画的に取り組むこと。また、規約負担金への影響を意識したうえで、関係市町とより緊密な連携を図り、適切な役割分担のもと機能的に事務処理を進めていくこと。

② 限られた経営資源の有効活用

本連合の財政状況を踏まえ、限られた経営資源（人材・資産・財源・情報）で効率的かつ効果的に事業へ取り組むとともに、後年度の財政負担にも配慮して施策の優先順位を明確化させるなど、徹底した施策・事業の重点化を図ること。

③ 『宇城ふるさと市町村圏計画』と連動した予算配分の優先化・重点化

『宇城ふるさと市町村圏計画』における「実施計画」に登載された事業へ優先的に予算の重点配分を行うものとし、「中長期財政計画（施設・設備投資計画を含む。）」を考慮したうえで、事業の見直しと資源配分を徹底すること。

④ ファシリティマネジメントの推進

複式簿記や発生主義に基づき本連合が作成している財務書類（貸借対照表・行政コスト計算書・純資産変動計算書・資金収支計算書）において、目的別・施設別に分析評価した結果を踏まえ、維持管理経費の縮減のほか、廃止・統合・多目的化といった方向性についても、関係市町と連携を図りながら検討を行うこと。

また、老朽化が進む連合保有の施設については、個別施設計画（施設ごとの維持管理・修繕・更新等に係る取組方針を示したもの）の策定を見据え、各施設の管理内容を整理し、必要経費を精査すること。

⑤ マイナスシーリングの実施

令和３年度は、関係市町における歳入の減収要因（普通交付税一本算定、新型コロナウイルス感染症による地域経済への影響など）と歳出の増加要因（扶助費や普通建設事業費、新型コロナウイルス対策経費など）、連合決算の経年分析による不用額の状況等を踏まえ、総務課長通知によりマイナスシーリング方式を採用するため、引き続き経費節減に取り組むこと。

各課においては、住民満足度の更なる向上を目指し、限られた財源で最大の効果を生み出すよう、予算見積上限額内において、主体的にスクラップ・アンド・ビルドを行い、メリハリのある予算を組み立てるものとする。

最後に

令和３年度は、本連合の最上位計画である『宇城ふるさと市町村圏計画』の２年目となる。環境の変化に適切に対応し、時には事業の実施方法を見直しながら、本計画に掲げられた施策を着実に推進していく必要がある。そのために、関係市町との協働関係の構築はもとより、局・課横断的な連携を強化し、効率的で実効性の高い行財政運営の実現に向けて、職員一丸となって取り組まなければならない。

2 予算規模

地方自治法第 209 条によると、自治体は 1 つの会計（一般会計）で全ての収支を経理するのが原則ですが、特定の事業を行う場合や特定の収入に基づいた事業を行う場合、その事業に係る経理を他の会計と区別する必要があるため、法律や条例に基づいて特別会計を設置することができます。

本連合においては、以下の 2 つの会計を設けて管理しています。



[会計別予算規模]

(単位：千円、%)

会計区分	令和 3 年度	令和 2 年度	増減額	増減率
一般会計	3,187,902	6,655,367	△ 3,467,465	△ 52.1
宇城ふるさと市町村圏 基金特別会計	4,484	9,439	△ 4,955	△ 52.5
合 計	3,192,386	6,664,806	△ 3,472,420	△ 52.1

3 一般会計の予算

(1) 歳入

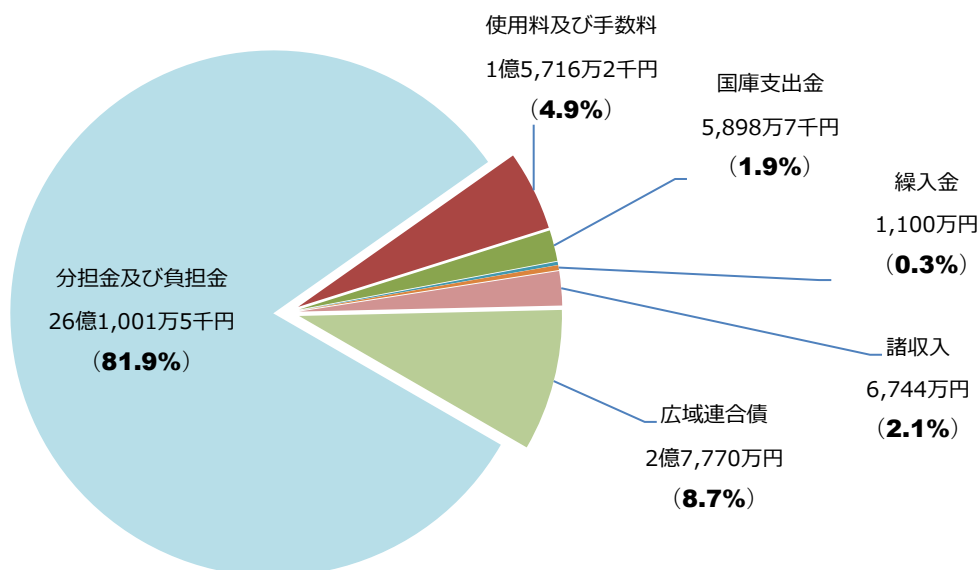
令和3年度一般会計歳入予算の状況を見てみると、消防施設整備事業（消防本部・北消防署耐震改築整備事業及び高機能消防指令設備整備事業）や令和3年4月に供用開始を迎える汚泥再生処理センター整備事業に係る工事費等の減の影響により、関係市町からの「負担金」及び新たな借金である「広域連合債」は大幅な減額となっています。

また、浄化センター解体に伴う熊本市負担金や消防本部・北消防署建設用地の造成経費に係る宇土市単独負担金が前年度に比べて皆減となったことも、「負担金」減額の要因となっています。

[一般会計歳入予算]

(単位：千円、%)

款	令和3年度		令和2年度		比較 (A)-(B)
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比	
1 分担金及び負担金	2,610,015	81.9	3,309,947	49.7	△ 699,932
2 使用料及び手数料	157,162	4.9	143,318	2.2	13,844
3 国庫支出金	58,987	1.9	134,172	2.0	△ 75,185
4 県支出金	179	0.0	271	0.0	△ 92
5 財産収入	5,418	0.2	6,003	0.1	△ 585
6 繰入金	11,000	0.3	8,380	0.1	2,620
7 繰越金	1	0.0	1	0.0	0
8 諸収入	67,440	2.1	69,775	1.1	△ 2,335
9 広域連合債	277,700	8.7	2,983,500	44.8	△ 2,705,800
歳入合計	3,187,902	100.0	6,655,367	100.0	△ 3,467,465



[関係市町等負担金]

(単位：千円)

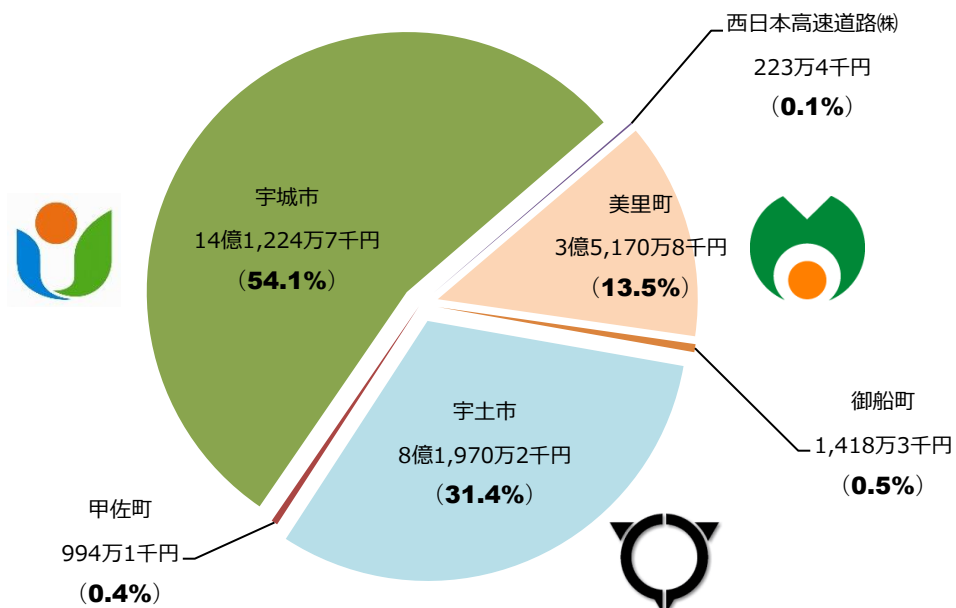
区 分	総 務 費 負 担 金	民 生 費 負 担 金	衛 生 費 負 担 金	消 防 費 負 担 金	合 計
宇 土 市	40,872	10,555	308,032	460,243	819,702
宇 城 市	69,787	17,808	504,667	819,985	1,412,247
美 里 町	19,723	5,156	128,120	198,709	351,708
御船町甲佐町衛生施設組合			24,124		24,124
御 船 町			14,183		14,183
甲 佐 町			9,941		9,941
西日本高速道路(株)				2,234	2,234
合 計	130,382	33,519	964,943	1,481,171	2,610,015



関係市町負担金の割合は？・・『宇城広域連合規約』に規定されています。

[負担割合の一例]

区 分	関係市町	負担割合
し尿処理施設管理運営等経費	宇土市・宇城市・美里町	均等割 10%、搬入量割 90%
消防に関する経費	宇土市・宇城市・美里町	関係市町の普通交付税に係る基準 財政需要額のうち、常備消防費に 相当する額を基準として算出



(2) 歳出

歳出はその用途により「目的別」と「性質別」に分けることができます。

① 目的別経費

「どのような目的に使うか」という分類です

(例) ごみ処理など清掃関係に使用する経費は「衛生費」、消防関係に使用する経費は「消防費」など

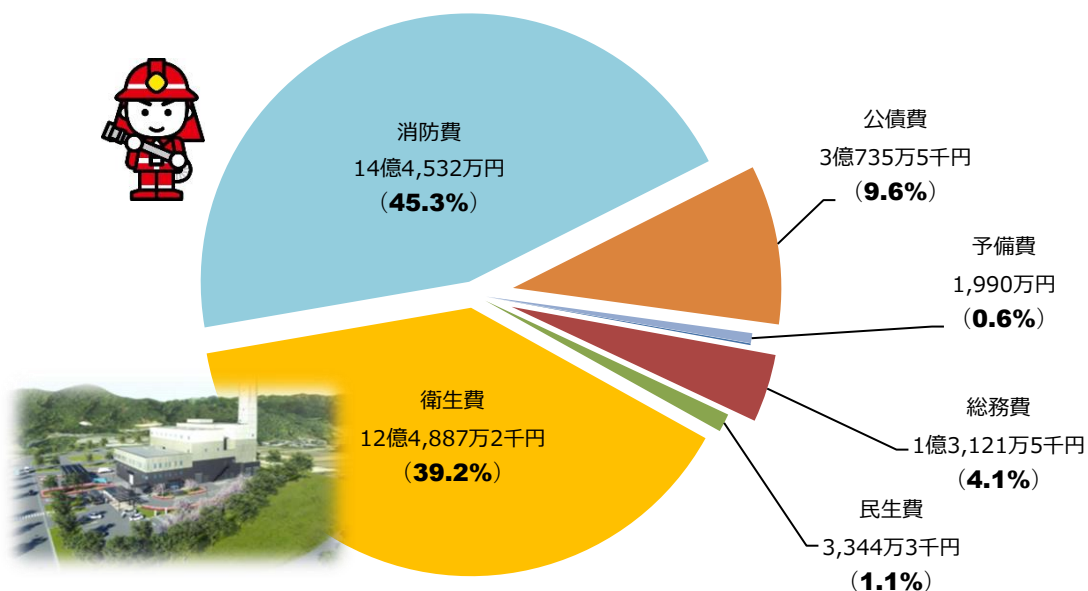
構成割合を見てみると、建築後 25 年以上経過した豊野分署の大規模改修工事や供用開始から 13 年を迎える高規格救急自動車の更新など災害に強い安心・安全なまちづくりを推進する「消防費」が 45.3%と最も高く、次いでエネルギー回収型廃棄物処理施設の整備事業や火葬場管理事業などに係る「衛生費」が 39.2%となっています。

また、「公債費」の増額（対前年度＋7,744 万円）は、汚泥再生処理センター整備事業や救助工作車購入事業などの元金償還が始まることが影響しています。

[一般会計当初歳出予算・目的別]

(単位：千円、%)

款	令和 3 年度		令和 2 年度		比較 (A) - (B)
	当初予算 (A)	構成比	当初予算 (B)	構成比	
1 議会費	1,797	0.1	1,670	0.0	127
2 総務費	131,215	4.1	141,048	2.1	△ 9,833
3 民生費	33,443	1.1	36,151	0.6	△ 2,708
4 衛生費	1,248,872	39.2	1,937,514	29.1	△ 688,642
5 消防費	1,445,320	45.3	4,281,067	64.3	△ 2,835,747
6 公債費	307,355	9.6	229,917	3.5	77,438
7 予備費	19,900	0.6	28,000	0.4	△ 8,100
歳出合計	3,187,902	100.0	6,655,367	100.0	△ 3,467,465



② 性質別経費

「どのような性質の経費なのか」という分類です

(例) 職員給与などは「人件費」、物品やコピー用紙などの購入費は「物件費」、広域連合債（借金）の返済に要する経費は「公債費」など

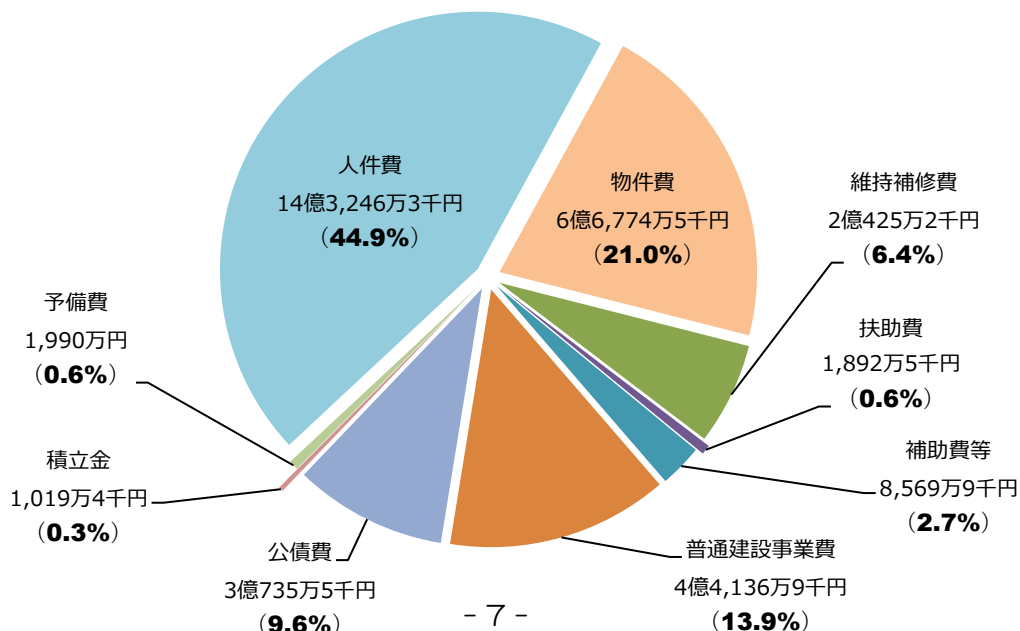
構成割合を見てみると、連合職員の給料や手当などの「人件費」が44.9%と最も高くなっていますが、予算額は退職者数の減の影響により対前年度3,686万円の減額となっています。次いで、宇城クリーンセンターごみ処理施設に係る最終処分業務委託料や環境再生処理センターの施設用薬品費などの「物件費」が21.0%となっています。

なお、消防本部・北消防署耐震改築整備事業や汚泥再生処理センター整備事業の減により「普通建設事業費」が大幅な減額（対前年度△35億1,666万円）となっています。

[一般会計当初歳出予算・性質別]

(単位：千円、%)

区分	令和3年度		令和2年度		比較 (A)-(B)
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比	
1 人件費	1,432,463	44.9	1,469,321	22.1	△ 36,858
2 物件費	667,745	21.0	675,268	10.1	△ 7,523
3 維持補修費	204,252	6.4	169,183	2.5	35,069
4 扶助費	18,925	0.6	19,075	0.3	△ 150
5 補助費等	85,699	2.7	96,339	1.4	△ 10,640
6 普通建設事業費	441,369	13.9	3,958,025	59.5	△ 3,516,656
7 公債費	307,355	9.6	229,917	3.5	77,438
8 積立金	10,194	0.3	10,239	0.2	△ 45
9 予備費	19,900	0.6	28,000	0.4	△ 8,100
歳出合計	3,187,902	100.0	6,655,367	100.0	△ 3,467,465



4 宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の予算

(1) 歳入

歳入予算の状況を見てみると、財源の主なものは、ふるさと市町村圏基金の運用益による「財産収入」446万円です。なお、昨年度計上した観光案内板更新事業に係る財源である基金からの「繰入金」は皆減（対前年度△496万円）となっています。

[宇城ふるさと市町村圏基金特別会計歳入予算]

(単位：千円、%)

款	令和3年度		令和2年度		比較 (A)-(B)
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比	
1 財産収入	4,462	99.5	4,462	47.3	0
2 繰越金	1	0.0	1	0.0	0
3 諸収入	21	0.5	21	0.2	0
4 繰入金	0	0.0	4,955	52.5	△ 4,955
歳入合計	4,484	100.0	9,439	100.0	△ 4,955

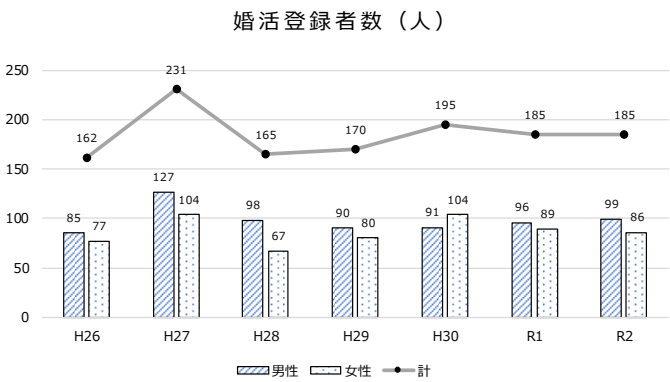
(2) 歳出

歳出予算の「総務費」においては、例年実施している結婚活動支援事業のみとなり、令和2年度は観光案内板（管内8基）の情報更新及び改修事業費を計上したため、前年度から496万円の減額となっています。

[宇城ふるさと市町村圏基金特別会計歳出予算]

(単位：千円、%)

款	令和3年度		令和2年度		比較 (A)-(B)
	当初予算(A)	構成比	当初予算(B)	構成比	
1 総務費	4,434	98.9	9,389	99.5	△ 4,955
2 予備費	50	1.1	50	0.5	0
歳出合計	4,484	100.0	9,439	100.0	△ 4,955



結婚活動支援事業
～婚活登録者募集中～

責任の方の公認プロフィールの閲覧ができます。
お出会いを希望される場合は、相談員がマッチングのお手伝いをします。

STEP1 会員登録 (2年有効) **STEP2** 支援センターを利用

①写真 (横書きサイズ) 3枚 ②印鑑 ③本人確認書類 (運転免許証等) の写し

●準備するもの

●登録条件

- ①男女ともに結婚を希望する20歳以上の人
- ②婚姻をしていない人
- ③男性は、岡崎市 (宇土市・宇城市・美里町) に住所がある人、または勤務している人
- ④宗教活動、政治活動、営利活動が目的でない人
- ⑤暴力団関係者ではない人

●申込場所 宇城広域連合事務局2階 結婚活動支援センター

●開所日時 毎週日曜日 (10:00～17:00)・水曜日 (13:00～19:00) ※年末年始を除く

●利用料等 利用申込料、相談料、お見合い料、成婚料等の料金は発生しません

☎ 結婚活動支援センター (宇城広域連合事務局2階) 住所 宇城 宇城町久良 396-2
TEL: 0964-32-4144 / 080-1720-7652 FAX: 0964-32-4152

Ⅱ 令和2年度下半期の補正予算状況

1 一般会計及び宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の補正状況

一般会計

・・・

2回補正 計1億3,881万4千円の増額

補正第1号（+172,259千円）

- 前年度繰越金の確定に伴う関係市町決算剰余返還金の計上
- 4月人事異動に伴う人件費予算の組替

補正第2号（△33,445千円）

- 審査会開催件数の減少に伴う介護認定審査会委員報酬・費用弁償の減額
- 緊急修繕の増に伴う宇城クリーンセンターごみ処理施設修繕料の増額
- 運転員の増員に伴う宇城クリーンセンター夜間運転業務委託料の増額
- 消防本部・北消防署耐震改築整備事業に係る備品購入費の減額（購入時期が令和3年度であること、起債対象外であることから、令和3年度予算へ振替計上）
- 契約額確定に伴う2分署（網田・豊野）改修工事調査・設計業務委託料、小川分署消防ポンプ自動車購入費の減額

宇城ふるさと市町村圏基金特別会計

・・・

1回補正 計432万7千円の減額

補正第1号（△4,327千円）

- 前年度繰越金の計上
- 上半期の活動自粛（新型コロナウイルスの影響）に伴う相談委員等の謝意金及び広告料の減
- 契約額確定に伴う観光案内板更新業務委託料の減

〔一般会計及び特別会計に係る下半期の補正状況〕

（単位：千円）

会計区分	当初予算	9月末 予算現額	11月補正 （一般＝第1号）	12月補正 （一般＝第2号） （特別＝第1号）	最終予算 予算現額
一般会計	6,655,367	6,655,367	172,259	△ 33,445	6,794,181
宇城ふるさと市町村圏 基金特別会計	9,439	9,439	0	△ 4,327	5,112
合 計	6,664,806	6,664,806	172,259	△ 37,772	6,799,293

Ⅲ 令和２年度下半期の予算執行状況

1 一般会計の予算執行状況

(1) 歳入 収入率＝**51.8%**（対前年度比△**6.4**ポイント）

歳入予算科目のうち「国庫支出金」や「広域連合債」は、３月末における収入率が毎年度低い状況となっています。これは、建設事業の実績報告を年度末に実施することが多く、４月から５月の間に収入されるからです。

（単位：千円、％）

款	予算現額 (A)	9月30日現在 収入済額	3月31日現在 収入済額(B)	差引額 (A)－(B)	収入率 (B)／(A)
1 分担金及び負担金	3,302,456	1,515,818	2,813,634	488,822	85.2
2 使用料及び手数料	149,916	80,008	164,581	△ 14,665	109.8
3 国庫支出金	131,164	0	0	131,164	0.0
4 県支出金	271	0	335	△ 64	123.6
5 財産収入	6,003	1,709	4,967	1,036	82.7
6 繰入金	8,380	0	8,488	△ 108	101.3
7 繰越金	171,773	0	171,773	0	100.0
8 諸収入	71,618	13,397	46,549	25,069	65.0
9 広域連合債	2,952,600	0	310,400	2,642,200	10.5
歳入合計	6,794,181	1,610,932	3,520,727	3,273,454	51.8

※ 上記の金額には、繰越明許費など前年度からの繰越予算は含まれておりません。

(2) 歳出 執行率＝**44.6%**（対前年度比△**13.4**ポイント）

歳出予算科目のうち汚泥再生処理センター整備やエネルギー回収型廃棄物処理施設整備、消防本部・北消防署耐震改築整備など多額の普通建設事業費を予算化している「衛生費」・「消防費」の執行率が他の科目に比べ低い数値となっています。なお、年度内に事業が完了しない予算残額については、令和３年度への繰越を予定しています。

（単位：千円、％）

款	予算現額 (A)	9月30日現在 支出済額	3月31日現在 支出済額(B)	予算残額 (A)－(B)	執行率 (B)／(A)
1 議会費	1,670	176	310	1,360	18.6
2 総務費	305,895	28,530	230,431	75,464	75.3
3 民生費	30,011	10,227	22,078	7,933	73.6
4 衛生費	1,949,165	284,096	651,178	1,297,987	33.4
5 消防費	4,251,325	656,611	1,898,712	2,352,613	44.7
6 公債費	228,885	106,499	226,936	1,949	99.1
7 予備費	27,230	0	0	27,230	0.0
歳出合計	6,794,181	1,086,139	3,029,645	3,764,536	44.6

※ 上記の金額には、繰越明許費など前年度からの繰越予算は含まれておりません。

(3) 歳出〔繰越分〕

執行率 = **99.0%**

令和元年度の繰越事業に係る主な執行率の内訳は、「汚泥再生処理センター更新事業＝99.8%（予算現額 1,391,820 千円／支出済額 1,389,146 千円）」と「消防本部・北消防署耐震改築整備事業＝88.4%（予算現額 71,068 千円／支出済額 62,818 千円）」となっています。

(単位：千円、%)

款	予算現額 (A)	9月30日現在 支出済額	3月31日現在 支出済額(B)	予算残額 (A) - (B)	執行率 (B) / (A)
4 衛生費	1,396,884	5,064	1,393,884	3,000	99.8
5 消防費	105,668	47,894	93,864	11,804	88.8
歳出合計	1,502,552	52,958	1,487,748	14,804	99.0

2 宇城ふるさと市町村圏基金特別会計の予算執行状況

(1) 歳入

収入率 = **99.7%** (対前年度比△0.7 ポイント)

歳入予算については、予算現額のほぼ全額が収入済みとなっています。主な歳入は、平成30年度に開始した債券運用（国債・政府保証債など）に係る利子収入です。

(単位：千円、%)

款	予算現額 (A)	9月30日現在 収入済額	3月31日現在 収入済額(B)	差引額 (A) - (B)	収入率 (B) / (A)
1 財産収入	4,462	2,234	4,465	△3	100.1
2 繰越金	629	0	630	△1	100.2
3 繰入金	0	0	0	0	0.0
4 諸収入	21	0	0	21	0.0
歳入合計	5,112	2,234	5,095	17	99.7

(2) 歳出

執行率 = **47.4%** (対前年度比△15.4 ポイント)

歳出予算については、新型コロナウイルスの影響により結婚活動支援事業を自粛したことから、前年度に比べて執行率が低い状況となっています。

なお、相談委員の謝意金（報酬相当分）を4月に支払うため、最終的には55%程度まで伸びる見込みです。

(単位：千円、%)

款	予算現額 (A)	9月30日現在 支出済額	3月31日現在 支出済額(B)	予算残額 (A) - (B)	執行率 (B) / (A)
1 総務費	5,062	245	2,422	2,640	47.8
2 予備費	50	0	0	50	0.0
歳出合計	5,112	245	2,422	2,690	47.4

一般会計及び特別会計の収入率・執行率について

令和3年3月31日までに収支原因が発生したものについては、4月1日から5月31日まで出納整理期間が設けられており、令和2年度分の出納事務を行うことができます。よって、収入率と執行率は5月末まで変更することになります。

IV 広域連合債及び一時借入金の状況

1 広域連合債の状況

令和２年度末の広域連合債残高は４５億３８２万円となり、前年度末に比べ２１億２,３１５万円の大幅な増額となる見込みです。その主な要因は、令和３年４月に供用開始を迎える汚泥再生処理センターの更新に伴う「衛生債」の増加（対前年度＋１４億９,７１１万円）や消防本部・北消防署耐震改築整備事業や小川分署消防ポンプ車整備事業に伴う「消防債」の増加（対前年度＋６億３,０７７万円）です。また、資金の借入先は、財政融資資金が６０.３％と最も高くなっています。

今後は、エネルギー回収型廃棄物処理施設整備事業（衛生債）や消防本部・北消防署耐震改築整備事業（消防債）などの大型事業が本格化し、償還額を上回る新たな借入れを行うため、広域連合債残高はさらに増加する見込みです。

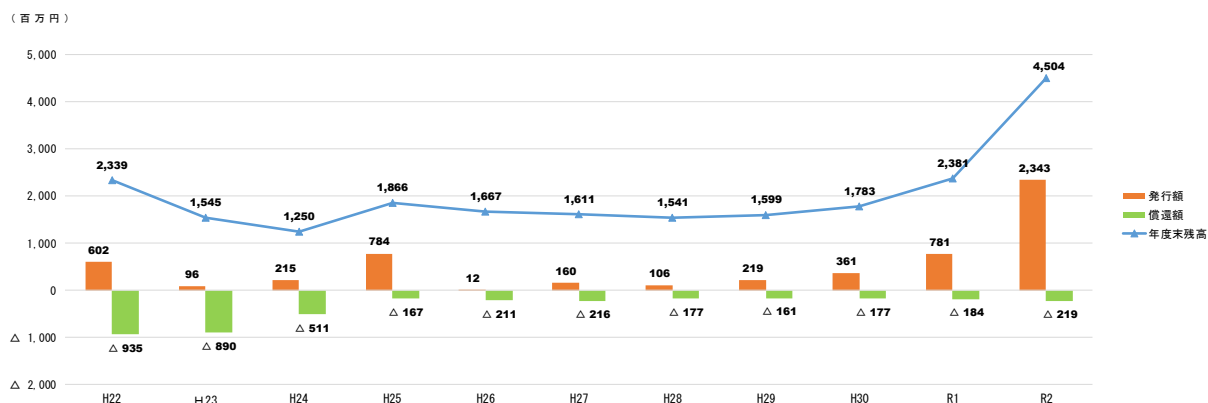
したがって、国の財政措置が有利な地方債を選択するなど、関係市町の将来負担が大きくなるような計画的な借入れが重要となります。

〔目的別広域連合債現在高〕

（単位：千円、％）

区 分	令和元年度末 現在高 (A)	令和２年度中増減〔見込〕		令和２年度末 現在高〔見込〕 (A) + (B) - (C)	構成比
		借入額 (B)	償還元金 (C)		
1 総 務 債	1,128	0	374	754	0.0
2 民 生 債	0	0	0	0	0.0
3 衛 生 債	1,689,904	1,626,600	129,487	3,187,017	70.8
龍 燈 苑	248,242	0	40,502	207,740	4.6
寂 静 の 里	0	0	0	0	0.0
宇 土 清 掃 セ ン タ ー	162,688	0	26,054	136,634	3.0
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー	229,332	0	17,818	211,514	4.7
浄 化 セ ン タ ー	1,049,642	1,626,600	45,113	2,631,129	58.5
4 消 防 債	680,562	716,000	85,235	1,311,327	29.1
5 災 害 復 旧 債	9,075	0	4,350	4,725	0.1
事 務 局	150	0	75	75	0.0
龍 燈 苑	200	0	100	100	0.0
寂 静 の 里	300	0	150	150	0.0
宇 土 清 掃 セ ン タ ー	1,475	0	550	925	0.0
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー	2,250	0	1,125	1,125	0.0
浄 化 セ ン タ ー	550	0	275	275	0.0
常 備 消 防	4,150	0	2,075	2,075	0.1
合 計	2,380,669	2,342,600	219,446	4,503,823	100.0

[広域連合債の発行額及び償還額の状況]



消防本部・北消防署新庁舎イメージパース



環境再生センター

2 一時借入金の状況



一時借入金とは？・・歳計現金に不足を生じた場合に、その期間の資金繰りのために金融機関などから一時的にお金を借り入れること。

※ 一時借入金の最高額（限度額）は、その年度の予算によって定める

一般会計において、令和3年2月に14億円の借入れを行いました、同年4月中に全額を返済しています。

(単位：百万円)

会計区分	最高額 (限度額) ※	令和元年度	令和2年度				令和3年 4月末残高
		前年度末残高 (R2.3.31)	令和2年 4月末残高	令和2年5月以降の累計		年度末残高 (R3.3.31)	
				借入額	償還額		
一 般 会 計	2,500	400	0	1,400	0	1,400	0

※ 一時借入における最高額は、借入現在高の上限額であり、当該年度中の数回にわたる借入額の累計ではありません。

V 宇城広域連合財産の状況

1 土地、建物及び重要物品

[土 地]

(単位：㎡)

区 分	令和2年9月30日現在	令和3年3月31日現在	増 減	備 考
【 行 政 財 産 】	139,205.63	148,459.63	9,254.00	
連 合 事 務 局	1,646.03	1,646.03	0.00	
龍 燈 苑 火 葬 場	15,794.00	15,794.00	0.00	
寂 静 の 里 火 葬 場	4,403.00	4,403.00	0.00	
宇 土 清 掃 セ ン タ ー	32,449.95	32,449.95	0.00	
ご み 焼 却 施 設	22,662.95	22,662.95	0.00	
最 終 処 分 場	9,787.00	9,787.00	0.00	
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー	75,256.65	75,256.65	0.00	
ご み 処 理 施 設	73,353.65	73,353.65	0.00	
栗 崎 最 終 処 分 場	1,903.00	1,903.00	0.00	
し 尿 処 理 場	9,656.00	9,656.00	0.00	
消 防	0.00	9,254.00	9,254.00	
本 部 ・ 北 消 防 署	0.00	9,254.00	9,254.00	新庁舎建設用地(14筆)
【 普 通 財 産 】	12,402.22	12,402.22	0.00	
寂 静 の 里 火 葬 場	12,402.22	12,402.22	0.00	
寂 静 の 里 火 葬 場	3,930.22	3,930.22	0.00	
旧 ご み 処 理 場 跡 地	8,472.00	8,472.00	0.00	
合 計	151,607.85	160,861.85	9,254.00	

[建 物]

(単位：㎡)

区 分	令和2年9月30日現在	令和3年3月31日現在	増 減	備 考
【 行 政 財 産 】	25,813.15	25,813.15	0.00	
連 合 事 務 局	580.85	580.85	0.00	
本 庁 舎	549.27	549.27	0.00	
倉 庫 ・ 物 置	31.58	31.58	0.00	
龍 燈 苑 火 葬 場	2,224.43	2,224.43	0.00	
寂 静 の 里 火 葬 場	1,226.95	1,226.95	0.00	
火 葬 場	1,172.77	1,172.77	0.00	
ポ ン プ 室	6.18	6.18	0.00	
車 庫	48.00	48.00	0.00	
宇 土 清 掃 セ ン タ ー	3,967.69	3,967.69	0.00	
ご み 焼 却 施 設	3,952.89	3,952.89	0.00	
最 終 処 分 場	14.80	14.80	0.00	
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー	9,515.73	9,515.73	0.00	
ご み 処 理 施 設	4,844.63	4,844.63	0.00	
リ サ イ ク ル プ ラ ザ	4,445.13	4,445.13	0.00	
最 終 処 分 場	225.97	225.97	0.00	
し 尿 処 理 場	3,070.13	3,070.13	0.00	
消 防	5,227.37	5,227.37	0.00	
本 部 ・ 北 消 防 署	1,313.46	1,313.46	0.00	
通 信 指 令 棟	296.11	296.11	0.00	
美 里 分 署	260.25	260.25	0.00	
三 角 分 署	299.79	299.79	0.00	
豊 野 分 署	315.50	315.50	0.00	
網 田 分 署	363.50	363.50	0.00	
小 川 分 署	368.65	368.65	0.00	
南 消 防 署	2,010.11	2,010.11	0.00	
【 普 通 財 産 】	33.12	33.12	0.00	
寂 静 の 里 火 葬 場	33.12	33.12	0.00	
事 務 所	33.12	33.12	0.00	
合 計	25,846.27	25,846.27	0.00	

[物 品]

(単位：台、個)

区 分	令和2年9月30日現在	令和3年3月31日現在	増 減
連 合 事 務 局	4	4	0
普通乗用自動車	1	1	0
軽乗用自動車	1	1	0
軽貨物自動車	1	1	0
ローパーテーション	1	1	0
龍 燈 苑 火 葬 場	1	1	0
火葬炉予備台車	1	1	0
寂 静 の 里 火 葬 場	1	1	0
軽貨物自動車	1	1	0
宇 土 清 掃 セ ン タ ー	5	5	0
エアラインマスク	1	1	0
剪定くず等破砕機	1	1	0
油圧ショベル	1	1	0
カラープリンタ	1	1	0
フロンガス回収機	1	1	0
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー	13	13	0
普通貨物自動車	1	1	0
ダンプトラック	2	2	0
フォークリフト	2	2	0
ユンボ	2	2	0
タイヤショベル	2	2	0
動力草刈機	1	1	0
真空管処理機	1	1	0
エアーシャワー	1	1	0
バキュームクリーナー	1	1	0
浄 化 セ ン タ ー	3	4	1
普通乗用自動車	1	1	0
ダンプトラック	1	2	1
塵芥収集車	1	1	0

[物 品]

(単位：台、個)

区 分	令和2年9月30日現在	令和3年3月31日現在	増 減
消 防	87	76	△ 11
はしご付消防ポンプ自動車	1	1	0
救助工作車	2	2	0
化学消防ポンプ自動車	1	1	0
水槽付消防ポンプ自動車	1	1	0
消防ポンプ自動車	8	8	0
資機材搬送車	3	3	0
高規格救急自動車	10	10	0
査察車	2	2	0
指揮車	1	1	0
指令車	2	2	0
普通乗用自動車	3	3	0
軽貨物自動車	4	4	0
冷暖房器具類	8	3	△ 5
事務機器類	4	3	△ 1
警防資機材類	37	32	△ 5
合 計	114	104	△ 10

2 基金

(単位：千円)

区 分	令和2年9月30日現在	令和3年3月31日現在	増 減
【 一 般 会 計 】	823,918	825,591	1,673
財 政 調 整 基 金	8,488	0	△ 8,488
減 債 基 金	0	0	0
龍 燈 苑 火 葬 施 設 整 備 基 金	18,723	18,724	1
寂 静 の 里 火 葬 施 設 整 備 基 金	31,722	31,733	11
寂 静 の 里 火 葬 施 設 整 備 基 金 (御 船 町 甲 佐 町 衛 生 施 設 組 合 含 む)	50,015	60,020	10,005
宇 土 清 掃 セ ン タ ー 施 設 整 備 基 金	20,562	20,562	0
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー 施 設 整 備 基 金	150,265	150,275	10
宇 城 ク リ ー ン セ ン タ ー 施 設 建 設 等 基 金	503,748	503,873	125
浄 化 セ ン タ ー 施 設 整 備 基 金	5,515	5,515	0
消 防 施 設 等 整 備 基 金	34,880	34,889	9
【 特 別 会 計 】	1,016,474	1,018,577	2,103
宇 城 ふ る さ と 市 町 村 圏 基 金	1,016,474	1,018,577	2,103
合 計	1,840,392	1,844,168	3,776

○ 発 行 : 宇城広域連合 総務課 企画財政係

○ 住 所 : 〒869-0532

熊本県宇城市松橋町久具 396 番地 2

○ T E L : 0964-32-4144